

次世代コンテンツ・サービス・プラットフォームに関するフォーラム

放送と通信はどこまで融合したか

21世紀の知識社会基盤を構築する上で、通信と放送の融合にもとづく知識のアクセス基盤がますます重要になってきています。このような背景の中、京都大学の知識基盤 COE プログラムでは、その中で、Webと放送の融合などについて研究を行なってきております。

今回のフォーラムでは、「放送と通信はどこまで融合したか」をメインテーマとして、産官学の立場から多様なゲストをお招きして講演をいただきます。

奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

2005.9.14 / 10:00 ▶ 17:00

会場◎京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

定員◎200名 参加費◎無料

【参加申し込み先】 http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/for_participants_j.html

【問い合わせ先】 京都大学情報学研究科 田中研究室 田畑、池辺

FAX : 075-753-5979 / e-mail: adm@i.coe21.kyoto-u.ac.jp

PROGRAM

■開会の挨拶

■セッション1

10:10▶10:40 「通信放送融合時代のコンテンツ・サービス」

田中克己 (京都大学大学院情報学研究科教授)



田中克己

10:40▶11:30 「放送と通信はどこまで融合したか」

青井孝敏 (松下電器産業(株)ネットワーク開発センターネットワーク技術総括)



青井孝敏

■セッション2

14:00▶14:50 「テレビ番組とウェブコンテンツの融合による新しい情報視聴環境を目指して(仮題)」

宮森 恒 (独立行政法人情報通信研究機構 (NICT) けいはんな情報通信融合研究センター)

14:50▶15:40 「通信から見た『放送と通信』の融合について(仮題)」

秋山譲二 (日本 SGI(株)コンサルティング事業本部第一コンサルティングオペレーション統括)



宮森 恒

■セッション3

16:10▶16:50 「放送・通信連携の現状と将来」

榎並和雅 (NHK 放送技術研究所所長)



榎並和雅



秋山譲二

■開会の挨拶



社会情報学フェア2005

http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/index_j.html

京都大学21世紀COEプログラム「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」